

Ocean Bridge

M A G A Z I N E

Vol. 17
2017 Summer

つかえる IT を、世界から。

Useful IT from all over the world.

ISL Online 製品情報

今、企業が注目する「働き方改革」

… p09

NXPowerLite 製品情報

400社のファイルサーバー管理者が選んだ 「軽量化」とは

… p10

Brava 製品情報

株式会社積算企業体様

事例紹介

… p07

OceanBridgeTopics

株式会社ノーチラス・テクノロジーズと資本業務提携しました

… p02

www.oceanbridge.jp

株式会社オーシャンブリッジ

社長就任のご挨拶



株式会社オーシャンブリッジ
代表取締役社長

中田 明

この度、代表取締役社長に就任した中田明です。オーシャンブリッジにとって創業16年目を迎える今年1月、ファウンダーの高山氏から創業への思いを受け継ぎました。

「創業使命を受け継ぐ」

オーシャンブリッジは、「つかえるITを、世界から」をミッションとして標榜しています。これは、海外にあるユニークで便利なITを日本市場にご案内することによって、国内企業の生産性向上や競争力強化に貢献するということの意味しています。少子高齢化が加速する国内では、労働力の減少や国内市場の縮小が避けられません。こうした課題の解決に寄与することこそが、私達オーシャンブリッジの使命です。そこには、日本の豊かさをこの先も維持し、次世代の人々へ素晴らしい国として残したいという思いがこめられています。

「守りから攻めの投資へ」

そのためには、私たち自身の継続的な成長が必要です。

取り扱い製品ラインアップはここ10年横ばいですが、更なる成長を目指し「新しい使えるIT」を世界からお届けするために、これまで以上に新規商品のリサーチに注力してまいります。

「人づくり」

オーシャンブリッジで働く社員は、海外の製品の取り扱いを通じて、他国のパートナーと対等な関係でビジネスを行う機会を得ています。日本を代表して海外の人たちと信頼関係を構築するといったグローバルな視点を持って、自分たちの能力を活かし成長し続けてもらいたいと考えています。ここでは、オーシャンブリッジの将来を担うべく、グローバルに活躍できる人材を育む組織づくりをけん引してまいります。

「少数精鋭と超高収益企業を目指して」

創業来、少数精鋭で超高収益な企業を目指してきたオーシャンブリッジですが、さらなる仕組みの高度化が求められており、そのためには社員がやる気に満ち溢れ、高いモチベーションを維持し、仕事を楽しんでいることが重要だと考えています。

そのような環境を作るために、管理力、商品力、営業力といった、継続的に成長する企業に必須とされる3つの力の強化とバランスを図り、皆様に未永くご愛顧いただけるよう、さらなる成長を目指してまいります。

2017年6月

代表取締役社長 中田 明



つかえるITを、**世界から。**

オーシャンブリッジは、株式会社ノーチラス・テクノロジーズと
資本業務提携しました。



株式会社オーシャンブリッジは、2017年1月31日付で、株式会社ノーチラス・テクノロジーズの子会社となりました。今後もオーシャンブリッジおよびノーチラス・テクノロジーズは、両社のマーケティング、販売及びサポート等のノウハウと、技術・開発力を活かし、新たな製品・サービスの提供や、より高いレベルの技術サポートを提供してまいります。

● 株式会社ノーチラス・テクノロジーズのご紹介

ノーチラス・テクノロジーズは、東海道の玄関口であり屋形船の発着所もある、味わい深い日本文化の地、北品川のオフィスから最新のIT技術を提供しています。IoTや機械学習など、大量のデータが必要とされる分野において、サーバーの性能を最大限に引き出し、システム

開発を効率的に行うためのフレームワークである「Asakusa Framework」や、その他、分散処理に関連した開発を行っています。金融業界や製造業、流通業まで幅広い分野のお客様にご利用いただいています。



■ オフィス風景



■ 会社概要

会社名 : 株式会社ノーチラス・テクノロジーズ
 住所 : 東京都品川区北品川1-19-5 コーストライン品川ビル 4F
 代表 : 代表取締役会長 神林 飛志
 代表取締役社長 目黒 雄一
 設立 : 2011年10月3日
 資本金 : 45百万円
 社員数 : 15名

Useful IT from all over the world. つかえるITを、世界から。

海外には、日本でまだ知られていないソフトウェアやITサービスが数多くあります。オーシャンブリッジはその中からお客様に喜ばれる本当に便利でユニークな製品を見つけ出し、日本のお客様に最適なかたちでお届けします。海外のテクノロジーと日本市場をつなぐ「架け橋」として、日本の産業に貢献していきます。

日本市場における豊富な実績と強固な事業基盤

これまで米国製、英国製、スロベニア製を中心に、サーバーソフトウェア、デスクトップソフトウェア、クラウドサービスなどを数多く立ち上げてきました。

これらソフトウェアやITサービスを、50社を超える国内パートナー企業との販売・技術・マーケティング面でのアライアンスを通じ、大手企業を中心とする数万社のエンドユーザー企業に対して販売し、サポートを提供しています。

こうした豊富な実績と強固な事業基盤を活かし、今後も続々と新しいITツールを海外から発掘し、日本市場に提供していきます。

オーシャンブリッジのバリュー

海外のテクノロジーと日本の顧客ニーズを結び付ける最適なシナリオを構築できるのが、オーシャンブリッジのバリューです。海外のITベンダーに対しては、テクノロジーと日本市場を最短距離で結び付ける、事業戦略・マーケティング戦略・販売戦略などの事業展開シナリオと、広範なパートナー&顧客ネットワークにより、スピーディな事業立ち上げ・収益拡大を実現します。

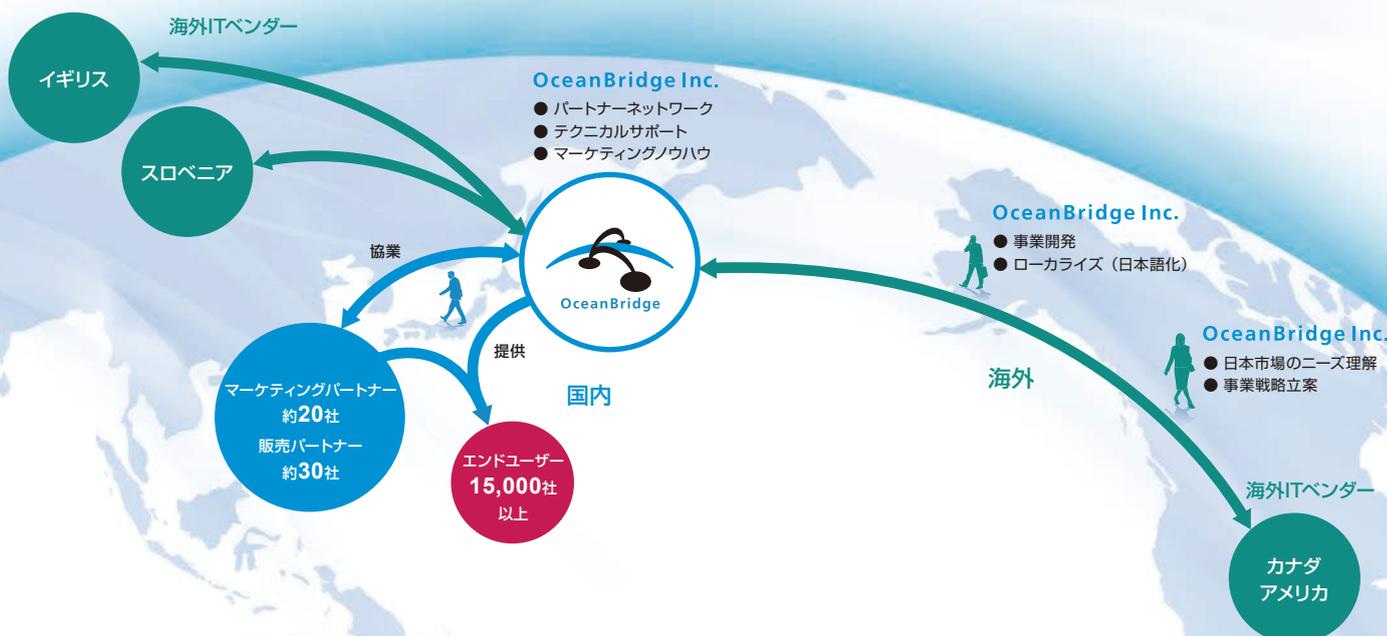
国内のパートナー企業に対しては、システム連携によるソリューション構築や共同マーケティングなどを通じた、海外の最新テクノロジーと自社ビジネスを結び付けるための協業シナリオにより、新たなビジネスチャンスをもたらします。

国内のエンドユーザー企業に対しては、海外発の最新ソリューションにより業務課題を解決し、投資対効果をあげるために、ニーズに合わせた活用提案や、ケーススタディなどの様々な活用シナリオを提供します。

ビジネスモデル

海外製のソフトウェアやITサービスを発掘・ローカライズ（日本語化）し、日本市場に合った形で国内パートナー企業とのアライアンスを通じて、幅広くエンドユーザーに販売しています。製品選定の基準は、私たち自身が1ユーザー、1ビジネスパーソン視点で「これは便利！」「ぜひ使いたい！」と心から思えるかどうか。

そうした本当に“つかえる”ITツールを、幅広いパートナーネットワークと安心のサポート体制を通じて、日本市場に提供しています。



オーシャンブリッジの ”つかえる”ソフトウェア&サービス



主要海外 IT ベンダーと主な取り扱い製品

ワンタイム+常駐接続で使えるリモートコントロール

islonline



ISL Online は、離れた場所の PC 同士で画面共有を行う「ワンタイム接続」、遠隔地にあるサーバーや出先で iPhone/iPad などから社内の PC に接続可能な「常駐接続」、Web 会議機能を 1 つのライセンスで利用できるリモートコントロールツールです。セキュリティポリシーに合わせてオンプレミスライセンス、プライベートクラウドライセンス、パブリッククラウドライセンスの 3 つのライセンスを選択することができます。

- 社内ヘルプデスク、お客様への製品サポート、遠隔地サーバーメンテナンスなど様々な用途。テレワークにも利用可能。
- お客様環境にマッチする豊富なライセンスをご用意。
- 2015 年リモートコントロール市場国内シェア第 1 位を獲得。

ファイル軽量化ソリューション

NXPowerLite™



NXPowerLite は、重い Microsoft Office ファイル・JPEG ファイル・PDF ファイルを、ファイル形式はそのままに、最大50分の1に軽量化するソリューションです。デスクトップエディション、ファイルサーバーエディション、ソフトウェア開発キット(SDK)の3つのエディションで展開しています。

- Outlook と連携し、送受信メールに添付されたファイルも自動で軽量化。
- ファイルサーバー上のファイルを一括で軽量化することにより、ストレージコストの削減、バックアップ・リストア時間の短縮、クラウド利用時のコスト削減などを実現。
- C++ や Java による独自開発のアプリケーションや、文書管理システム等のソリューションに柔軟に組み込むことが可能。

高速・多機能ビューア

BRAVA! BLAZON®

OPENTEXT™

Brava は A0 大判長尺の TIFF や HPGL など様々な形式のファイルを高速表示し、スムーズな操作性と業務効率化に特化した機能が備わっているビューアです。Brava は Brava Desktop、Brava サーバー連携版のエディションで展開しています。Blazon はあらゆるフォーマットを自動変換するマルチフォーマットコンバータです。

- A0 大判長尺 TIFF でも高速表示が可能。
- CAD、TIFF、HPGL、Microsoft Office、PDF、DocuWorks など様々な形式のファイルに対応。
- ファイルの部門内や社内共有、さらに海外関連会社や取引先でもセキュアな環境でファイル共有が可能。

BRAVA!®

セキュアなファイル共有閲覧環境を提供【Brava ソリューション】

Brava 活用例

Brava シリーズは Web ベースシステムへの組込型の製品のため、パッケージ製品、独自開発システムのどちらでも連携可能です。また、Brava は、高速閲覧のほか、印刷・ダウンロード禁止、マークアップ機能、墨消し機能、暗号化機能など多くの機能がありますので、様々な用途でご活用いただいています。ここでは、業種別のご活用方法の一部をご紹介します。

Case

金融業

細かな変更箇所も一目で確認、頻繁な仕様変更にも楽々対応
～比較機能&ワークフロー連携で業務を効率化～

利用環境

- 利用範囲：社内(基幹システムの開発部門)
- 利用ユーザー数：約 1500 名
- データフォーマット：Word, Excel, PowerPoint, PDF
- 連携システム：Microsoft SharePoint



抱えていた問題

- 基幹システムの仕様変更時にはシステム設計書類も修正するが、**変更が頻繁**。**修正前後のチェックは目視**で行うため、ミスが発生しやすい。
- 各種書類は電子化されているが、**ファイル形式がバラバラ**。さらに設計書変更のための**申請書は紙**で運用されているため、閲覧・承認に時間がかかる。

選ばれた理由

- **テキストベース**でファイル比較ができる。
- **ブラウザ上**で簡単に**差分確認**ができる。
- **Office**の他、**文書ファイル**も幅広いフォーマットに対応している。



Brava Desktop 最新導入事例

積算企業体様

積算企業体様は、建築積算のチェック作業に使用するビューアとしてBravaを採用されました。

お客様を担当し、事例取材にも伺わせていただいた営業部板屋に製品の導入に至った経緯を聞きました。

画面上で図面を「計測」「比較」することで、手間のかかる積算業務を大幅に効率化。ヒューマンエラー発生の可能性も大きく低減しました。

— 積算、とはどのような業務なのでしょう。

設計図書を元にして、工事に必要な内訳数量書の作成や工事費の見積もりを行う業務です。積算企業体様の場合、建築積算に特化していますが、クライアントから支給された紙の図面とPDFから、各部の長さや面積などを「拾い出す」ことから作業が始まり、それぞれ拾い出した数量が正しいかひとつひとつ「チェック」して積算業務を進めるそうです。

— どのような課題があったのでしょうか。

積算という業務の性質上、積算結果にミスがあれば、工事の受注可否や施工時の建築コストに影響が出るため、二重三重のチェックを行う必要があります。しかしその積算業務の大部分は手作業で行っているため、業務効率化とヒューマンエラーの防止が課題となっていたようです。

— なぜ、Bravaを選ばれたのでしょうか。

以下の点がポイントとなったそうです。

- PDF上で図面の計測と集計ができること
- PDF上で図面の変更点を確認できること

Brava導入後、積算チェック時間は大幅に短縮され、効率化できたようです。



◆ 図面内の執務スペース、会議スペース、廊下など、それぞれの形状や用途に合わせて必要な部材を計測し、全て色が付けばそのフロアはチェックが完了する。



— 取材後の一言

積算企業体様は、Bravaのバージョンアップで「計測機能」が追加されたことが導入に踏み切るきっかけとなったとおっしゃっていました。

積算事務所様や工務店様などに導入いただいても、同じように業務効率化が期待できると思いますので、ご興味があるお客様は是非お声がけください。



営業部 | 板屋

islonline

ワンタイム+常駐接続で使えるリモートコントロールツール

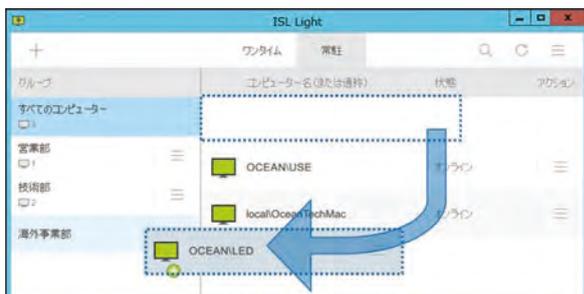
最新リリース情報

2017年5月10日に、ISL Onlineのオンプレミス・クラウドライセンス最新版がリリースされました。

■ ISL Light 4.1.1 新機能

グループ分け機能

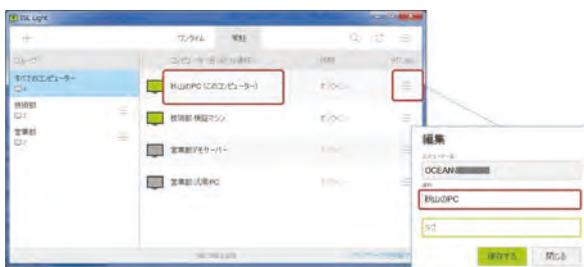
ISL Light 4の常駐接続でグループ分けができるようになりました。常駐接続の端末を任意のグループに所属させ、グループごとに接続先PCを表示することができます。



◆グループ単位で管理ができるようになりました。

接続先PCの表示名の変更

常駐接続の端末名(通称)を、製品UIおよびプロダクトログインページ上で変更できるようになりました。



◆任意の名称に設定できるので、端末の識別が簡単になります。

■ ISL Conference Proxy 4.3.9 新機能

Windows Server 2016サポート対応

Windows Server 2016のサポートを開始しました。

プロダクトログインページ(オンプレミスライセンスのみ)

デザインを一新し、よりシンプルで使いやすくなりました。



その他

- パケット生成やデータベースの処理プロセスの改善によりパフォーマンスが向上しました。
- プロダクトログインページ上で、各製品の起動プログラムを一覧からダウンロードできるようになりました。

その他のISL Online製品にも新しい機能が追加されています。最新情報の詳細はISL Online Webサイトのリリースノートをご覧ください。

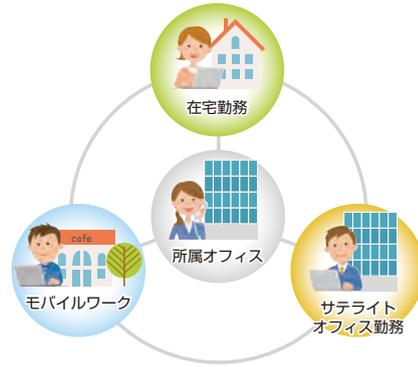
ISL Online リリースノート



今、企業が注目する「働き方改革」 ～テレワーク環境の導入メリットと課題とは～

「働き方改革」で注目が集まるテレワーク

政府は2020年までに「テレワーク導入企業を2012年度比で3倍」「週1日以上終日在宅で就業する雇用型在宅型テレワーカー数を全労働者数の10%以上」とする目標を定め「働き方改革」を推進しています。「働き方改革」の実現に向けて大企業や官公庁・自治体ではテレワークという働き方に注目が集まり、現在弊社にもテレワーク環境の導入について多くのお問合せ・ご相談をいただいております。



テレワークのメリットとは？

インターネットなどのICTを利用するテレワークを導入すると、本来勤務する場所から離れ、自宅などで仕事をすることができます。さまざまな場所での柔軟な働き方は、「従業員の育児や介護による離職を防ぐことができる」「遠隔地の優秀な人材を雇用することができる」「災害時に事業が継続できる」など、多くのメリットをもたらします。

従業員にとってのメリット

- ワーク・ライフ・バランスの向上
- 生産性の向上
- 自律・自己管理的な働き方
- 職場との連携強化
- 仕事全体の満足度向上と労働意欲の向上



企業にとってのメリット

- 人材の確保・育成
- 業務プロセスの革新
- 事業運営コストの削減
- 非常時の事業継続性(BCP)の確保
- 企業内外の連携強化による事業競争力の向上
- 人材の離職抑制・就労継続支援
- 企業ブランド・企業イメージの向上

テレワーク環境はISL Onlineで実現できます。

■ 利用履歴の一元管理

ISL Onlineは管理者様による利用履歴や、機能制限などの一元管理が可能です。履歴を確認することができるので、勤務時間の判断ができます。

■ 簡単なユーザーインターフェース

ISL Onlineはインストール作業が不要です。また近年はUI向上を中心にバージョンアップされており、直感的な操作で使用できるので安心です。

ISL Onlineの4つのメリット

■ 高セキュリティ環境を実現

ISL Onlineはアカウントによる「人」の管理で、接続可能な端末を限定することができます。更に二段階認証などの追加設定で、セキュリティレベルを高めることができます。

■ 万が一のための災害対策

ISL Onlineではテレワーク環境を提供するサーバーを冗長化して利用できます。独自の自動バックアップシステムにより、サービスの継続性を高めます。

現在、ISL Onlineはテレワーク特別ライセンスをご用意しております。競合コスト比較情報を紹介した詳細資料のご用意もごございますので、ご希望のお客様はお気軽に営業部 (sales@oceanbridge.jp) までご連絡ください。

NXPowerLite™ ファイルサーバーエディション

ファイル軽量化ソリューション

400社のファイルサーバー 管理者が選んだ「軽量化」とは

ファイルサーバーに関するアンケート調査において、各企業のシステム管理者の約7割が「データ量の増大と古いデータの削除/整理」をファイルサーバーの利用および管理の課題として認識しているとの調査結果があります。ここでは、課題の解決策として「軽量化」が選ばれる理由についてご紹介します。

データ増大への解決策は、 ストレージ増設か、ファイル削除か

ストレージの課題の解決策として、まず候補に挙げられるのがストレージ空容量を増やすための「ストレージ増設」「ファイル削除」ではないでしょうか。しかし、この解決策はコスト・運用の面で、負担が大きくなりがちです。



コスト・運用に負担が かからない「軽量化」とは?

重いOffice、JPEG、PDF ファイルを、形式はそのままファイルサイズを小さくすることです。見た目や機能は全てオリジナルファイルと変わらず、ファイルの解凍作業は不要です。



軽量化前 (1.47 MB)



軽量化後 (650 KB)

NXPowerLiteの「軽量化」を選択されたお客様を紹介します



セキスイファミエス 近畿様

課題

- リース切れまで1年半あるサーバーが一杯になってしまった
- 安易なサーバー増強は「コスト増」「課題先延ばし」になるだけ

NXPowerLite 導入後

- データ容量が削減され、バックアップ時間の短縮が実現
- また、万が一の時もリストア時間削減が見込める



エムアンドシーシステム (丸井グループ) 様

課題

- 容量追加を何度も行ったが、根本的な解決にはならなかった
- ファイルサーバー管理ツールも併用しているが、運用方法の調整が求められ、現場に負担がかかっていた

NXPowerLite 導入後

- 現場に負担をかけず、サーバーの空き容量の確保に成功
- ファイルの削除や保存場所の変更がないのでリスクが低い

ファイルサーバーエディション体験版では「もし導入したら、どの程度サーバー容量を削減できるのか?」のシミュレーションができます。詳細資料をご希望される場合、営業部 (sales@oceanbridge.jp) までご連絡ください。

Neuxpower Solutions 社が来日しました！

5月にNXPowerLite開発元のNeuxpower Solutions社がイギリスから来日しました。今回はCEOのMike Power氏、COOのAndy Dargon氏が来日し、日本でのNXPowerLiteの販売状況や製品技術面、また今後のロードマップやお客様からの要望についてなどのディスカッションを行いました。

滞在中は弊社との会議が中心でしたが、横浜案内やお客様訪問もスケジュールに入れました。来日中の様子をお伝えします。

● 今回来日した2名



CEO / Mike Power 氏 | COO / Andy Dargon 氏

会議



1 開発元と今後の戦略やロードマップを共有しました

お土産



2 お土産をいただきました！



3 イギリスの老舗百貨店「FORTNUM & MASON」のお菓子



4 ほかにも沢山のサプライズプレゼントをいただきました。

横浜 観光



5 横浜の景色と海風を体感



6 中華街も観光しました



7 もちろんランチは中華料理

ランチ & ディナー



8 日本らしくまずは寿司屋へ



9 前回と同じ、しゃぶしゃぶ



10 最終日は社員全体で食事会

困難な状況に直面しても 周囲からアドバイスをもらいながら 安心してお客様対応ができます

入野 瑞紀の 一日の スケジュール

オーシャンブリッジが取り扱う製品のプロダクトセールスとして、お客様への対応を担当しています。



9:00 体験版をダウンロードいただいた方にご連絡



入社後、メールチェック等を済ませたあと、担当製品の体験版をダウンロードいただいたお客様にお電話でご連絡をします。体験版インストールがうまくいったか、効果はどうだったかということをはじめ、どのような課題を持っていたかなどの詳細をお聞きし、可能であれば訪問のお約束をします。体験版をダウンロードされた方へのはじめのお電話は、私個人だけでなくオーシャンブリッジの印象を左右する重要なご連絡となるので、常に明るく丁寧な対応を心がけています。



11:00 お客様先ご訪問

製品にご興味をお持ちいただいたお客様をご訪問し、製品のデモンストレーションやご説明を行います。一方的な話にならないよう、お客様がどのような課題を持っているのかをお聞きし、どうしたら一番良いご提案ができるのかを考えています。また、お忙しい中お打合せのお時間を割いていただいていることも意識し、完結で分かりやすい説明や笑顔での挨拶も心がけています。訪問後は、打合せ内容の振り返りや、同行した上司からフィードバックをもらい、次回のより良い製品デモや説明へつなげていきます。



16:00 メール返信やお問合せ対応



会社もしくは外出先でメール返信やお問合せへの対応をします。また、訪問先でいただいたご質問の中で、自分では分からないことがあった場合は、技術部や上司に相談をして回答を作成します。オーシャンブリッジの社員は、忙しいときでも手を止めて教えてくださるので、本当にありがとうございます。お客様に対して丁寧に正しい情報をお伝えするのはもちろんのこと、お待たせしないようになるべく素早い対応を心がけています。



16:45 上司とのミーティング

その日の訪問内容の共有をします。また、案件をどう進めていったら良いかなど、アドバイスをいただき次につなげています。また、業務上で出てきた不明点を相談することもあります。それによって、自分にとってはじめての状況に対しても安心して対応できます。ミーティングを行うことで、自分だけでは気がつくことのできなかった点に気がつくことができるだけでなく、業務への優先順位も明確になるため、次の日のスケジュールに活かします。



活発な情報共有や先輩のアドバイスで
お客様のサポート力も、英語力も
高めていける環境があります



他谷 佳織の
一日の
スケジュール

ISL Online、NXPowerLiteのサポート担当や製品のローカライズを担当。
さらに製品の検証や開発元対応の業務にも取り組んでいます。



9:30 お客様や開発元からのメールチェック



入社後はまずお客様や開発元からのメールチェックをします。お客様から
いただく製品の機能に関するお問合せにメールで回答していきます。常に迅速
で的確な対応ができるよう心がけています。開発元（イギリス、スロベニア）と
のやりとりでは共通言語が英語のため、主語や指示語に注意して誤解のない
表現をするように気を配っています。社内でも役立つ英語表現があると皆で
共有し、積極的に英語力の向上を図っています。



10:00 先輩社員とのミーティング

現在進行中の業務の報告や確認、技術的な知識のプチ勉強会などを行います。
行き詰まっている業務がある場合は、先輩社員にアドバイスをいただき進めて
いきます。質問しやすい雰囲気があることがオーシャンブリッジの良いところの
一つです。プチ勉強会では、社内で利用しているシステムの活用方法、技術的な
調査のコツ、英文メールのルールなどをグループで共有しています。ここで
学んだポイントを吸収し、実際の業務に活かしていきます。



14:00 日本語マニュアルの作成



開発元から依頼された英語マニュアルの翻訳作業を行います。翻訳作業には、
製品や技術的な知識が求められます。研修や日々の業務で学んだことを活かして
分かりやすいマニュアルになるよう日本語に翻訳していきます。翻訳の際は、
誤訳のないように常に細心の注意を払い、何度も推敲を繰り返します。



16:00 研修

教育期間の3ヶ月は基礎研修と技術的な研修を行います。基礎研修ではビジネス
マナーやメールの書き方、製品知識を座学でインプットし、実践を通してアウト
プットしていきます。理解度チェックのテストも項目ごとに受けてしっかり習得
します。また基礎研修では社外で開かれている研修も受講が可能で、多岐に渡る
研修内容から身につけたい項目を選択し受講します。教育期間後も受けることが
できます。技術的な研修では、テスト環境の構築方法や検証手順、マニュアルの
作成方法を学びます。



オーシャンブリッジの活動

今回はHeart Switch(※)メンバーがHeart Switch活動について紹介します。

※オーシャンブリッジのスタッフが行動する際に意識するべき5つの心構え「OB Hearts」(やり抜く意志・主体性・向上心・好奇心・チームワーク)を社内に浸透させるための社長直轄タスクフォース

第8期Heart Switchは、楽しい学園生活「オーシャンブリッジ学園」をテーマに様々な活動をしています。

今号では「お絵かき伝言ゲーム」の内容を紹介します。



お絵かき伝言ゲームのルール

- 5人1組のチームで、先頭の人と与えられたお題の入ったくじを引きます。
- 10秒でスケッチブックに絵を描き、次の人に見せます。
- 次の人は、前の人描いた絵を次の人に伝えるために、同じように10秒以内に絵を書き、その次の人に見せます。
- 最後の人が回答します。
- 外れたら前の順番の人に回答権が移ります。

簡単で、とても楽しいゲームです！

簡単なのに…なのに…
あれ～！？

1 2 3 社会人になると絵を描く機会ってなかなかありませんよね。見本もないまま10秒以内に描く絵にゲーム参加者は四苦八苦しましたが、とても盛り上がりました。

4 正解するためにチームで順番を真剣に考えたり、意地悪なお題にも諦めずペンを動かす姿勢に、やり抜く意志やチームワークがしっかり現れていました。また、日頃は熱心に仕事に取り組んでいる社員の、稀な姿に、親近感が深まりました。

5 お題「ドラゴン」で見事5点満点獲得したチームも！

6 最後は描いた絵と一緒にニコッリ記念撮影。楽しい思い出になりました。

7 クイズです。こちらの絵、何をお題にした絵でしょうか？



BRAVA! islonline NXPowerLite™

全製品の導入事例がまとめて1冊に！

全国11業種69社様の製品活用事例が1冊にまとめられました。
約15,000社以上のお客様に弊社製品をご利用いただいておりますが、
その主な活用用途を69通りまとめてご覧いただけます。

ポイントその1

製品ごとではなく業種ごとに分かれているため、当てはまる業種のページをピンポイントで閲覧可能です

ポイントその2

どのような課題があり製品導入にいったのか、また導入の効果や、活用のアイデアやコツが分かります

ポイントその3

69通りの多種多様な事例の中から、同様の課題をお持ちのお客様がきっと見つかります



カルソニックカンセイ様

図面管理システムの標準ビューアとして、3,000名で10年以上、Bravaを活用しています。



シチズン時計様

社内サポート用の遠隔操作ツールを「pcAnywhere」から「ISL Online」に切り替えて、年間費用を58%削減しました。



パナソニックESネットワークス様

リプレース検討時は当初28TBのファイルサーバーが必要でしたが、NXPowerLiteの事前シミュレーションで15TBのサーバーで運用できることがわかりました。

この事例集をごいただくことで課題解決の糸口が見つかるかもしれません。
私たちのITソリューションが詰まった1冊をぜひ、お手にとって読んでみませんか？
発送ご希望の際は、<sales@oceanbridge.jp>までお気軽にご連絡ください。



編集後記

7月に入り、そろそろ夏休みの過ごし方を計画される方も多くいらっしゃると思いますが、ご予定はお決まりですか？今年も猛暑と早々と報道されていましたので、夏の定番・海水浴やプールで水遊びを計画されるのもよいかもしれません。

さて、私事ですが、先日四国に行ってきました。都内からは岡山まで新幹線、岡山からは快速マリンライナーで瀬戸大橋を横断して高松に移動しました。橋を渡って上陸した香川県・うどん県ですが「香川にはうどん屋さんがあちこちにあって、どれも美味しい」と聞いていた通り、本当に沢山のお店が並んでいました。一日ですべてのお店に行くことはできませんでしたが、私がうどんをいただいた店の、さか枝、手打十段 うどんバカー代は美味しかったです。

この旅行の移動手段はすべて電車と、1泊2日の弾丸旅行だったのですが、四国内を観光するのであれば車移動と2、3泊がおすすめです。なお、瀬戸大橋は日没からライトアップが毎週土曜日に実施されているそうなので、近くを通ることがありましたら是非ご覧になってみてください。

これからまだ暑さも厳しくなりますので、外出される方は、日中の水分補給やミネラル補給をどうぞお忘れなく。健康にはくれぐれもお気をつけ下さい。

本誌は今後も製品の最新情報はもちろん、社内コンテンツも充実させながら、皆様のお手元へお届けいたします。本誌を読んでのご感想・ご意見も是非お聞かせください。次号もどうぞ、お楽しみに。

(編集:マーケティンググループ)

☕ Tea Break

『OceanBridge Magazine』のバックナンバーを公開しました。

オーシャンブリッジでは、冊子『OceanBridge Magazine』を年4回発行していますが、弊社のWebサイトでバックナンバーを公開しています。



バックナンバーはこちら ▶

<http://www.oceanbridge.jp/careers/obmagazine/>

営業活動日記 公開中！



営業部のブログを更新中です。
普段から皆様とやりとりをさせていただいている営業メンバーの素顔を見ることができますので、是非ご覧ください。



発行
株式会社オーシャンブリッジ

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-20-8 寿パークビル7F

Web: <http://www.oceanbridge.jp/> | Email: sales@oceanbridge.jp

・記載の社名または商品名等は、各社の商標または登録商標です。